

包括システムによる日本ロールシャッハ学会第20回記念大会

ワークショップ 5月 16日(金) 13:00~18:00	A	ロールシャッハ及びその他の投射法を用いた治療的アセスメント <small>逐次通訳有</small> 講師 Stephen E. Finn (Center for Therapeutic Assessment)
	B	親の葛藤に対する子どもの反応をとらえ、治療に活かす バイオフィードバックを活かしたアセスメント <small>逐次通訳有</small> 講師 Wai-Yung Lee (香港大学)
	C	Introduction to the Comprehensive System (This workshop will provide an introduction to the Comprehensive System for non-specialist, and will be conducted in English) 講師 Jim McRae (International Mental Health Professionals Japan)・大野恵美 (横浜家庭裁判所)
	D	発達障害の心理アセスメント～Wechsler 法を中心に～ 講師 糸井岳史 (明神下診療所)
	E	多角的アセスメント -ロールシャッハ結果を軽やかに用いる- 講師 野田昌道 (横浜家庭裁判所川崎支部)
	F	包括システムの基礎を学び直す 講師 野村邦子 (聖母病院)・他

大会 5月 17日(土) 9:15~17:30	基調講演 <small>逐次通訳有</small> 「子どもの反応の測定から親の葛藤へ バイオフィードバックを用いた児童思春期のアセスメント：症状から関係性へ」 講師 Wai-Yung Lee (香港大学) 「なぜロールシャッハが有効なのか クライアントに変化をもたらすためのロールシャッハの用い方」 講師 Stephen E. Finn (Center for Therapeutic Assessment)
	大会企画シンポジウム <small>逐次通訳有</small> 「ひきこもりの心理アセスメント：日韓両国の現状と展望」 講師 Kim Hyun Soo (Myongji Hospital, 韓国ソウル) 齊藤万比古 (母子愛育会総合母子保健センター愛育病院)
	ミニワークショップ 1. PF スタディと MMPI 講師 馬淵聖二 (千歳烏山心理相談室) 2. ワルテッグテスト 講師 村上貢 (成城墨岡クリニック) 3. 星と波描画テスト 講師 香月菜々子 (大妻女子大学) 4. TAT 講師 今村有子 (甲府少年鑑別所)
	第20回大会記念特別講演 「変化を導くアセスメント」 講師 中村紀子 (包括システムによる日本ロールシャッハ学会会長) 懇親会 (18:00~20:00)

大会 5月 18日(日) 9:00~16:45	特別講演 「サブリミナル効果の科学」 講師 對馬淑亮 (NHK 放送技術研究所 立体映像部)
	研究発表 調査研究発表 (1研究 30分×複数) 2会場 事例研究発表 (1研究 60分×複数) 2会場を予定 自主企画シンポジウム 「ロールシャッハ・テストから見た性加害者の特徴～有効な処遇展開の手がかりを求めて～」 企画者:渡邊悟 (府中刑務所) 「社会的養護領域でロールシャッハ検査をどのように使い続けるか」 企画者:西田泰子 (静岡県発達障害者支援センター) 「精神科医にとってのロールシャッハ・テスト」 企画者:中村伸一 (中村心理療法研究室)
	大会企画事例検討 「ロールシャッハ結果をどのように活かすか -ロールシャッハの治療的可能性を探る-」 討論者 小西宏幸 (大阪大谷大学) 佐藤豊 (防衛医科大学校) 指定討論者 近藤直司 (東京都小児総合医療センター)

参加の申し込みについて

ホームページ参加申込フォームから申し込む → 1週間以内に参加費を払い込む → 入金確認 → 大会事務局から予約参加申込完了メールが届く

ホームページ参加申込フォームから申込の難しい方 → 大会事務局に問い合わせ  
 E-mail : jrsc20th@gmail.com FAX : 03-5684-3670 郵送 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-12-16-617

1. 予約参加の受付は2014年4月16日締め切りです。学会ホームページ上で受付中です。
2. 予約手続きは、学会ホームページ (<http://www.jrscweb.com/>) の第20回記念大会申し込みフォームに必要事項を記入し、送信してください。1週間以内に参加費を郵便局の指定口座 (00160-4-359712 加入者名:JRSC 第20回記念大会) にご入金ください。入金確認をもって大会事務局から予約参加申し込み完了のメールを送信します。入金して2週間経っても、大会事務局より連絡がない場合は、お手数ですが大会事務局にメールまたはFAXでご連絡ください。
3. 学会ホームページからの申し込みが原則ですが、難しい場合、学会事務局にお問い合わせください。
4. ワークショップは予約参加のみです。
5. 大会参加は大会当日申し込みも可能ですが、当日参加費となります。
6. 参加は、原則として、守秘義務を有する対人援助専門職者に限ります。所属と職種を必ず明記してください。大学院生は原則、臨床心理学系大学院の在籍者となります。大学院生、専攻、学籍番号を明記し、大会当日には学生証をご提示ください。
7. 予約手続き完了後、ワークショップの定員超過等が生じた場合、大会事務局よりご連絡致します。また、納入された諸費用の払い戻しは、原則として致しませんのであらかじめご承知おきください。

参加の申し込み

参加費		予約会員	予約非会員	予約大学院生	当日会員	当日非会員	当日大学院生
	ワークショップA・B (通訳有)	9,000円	12,000円	4,000円	予約参加のみ		
	ワークショップC・D・E・F	7,000円	10,000円				
	大会	7,000円	10,000円	5,000円	9,000円	12,000円	7,000円
懇親会	3,000円						

詳細は HP をご覧ください

<http://www.jrscweb.com/>

\*都合によりプログラムを一部変更する場合があります。